

組合速報 コロナ第 15 報

2020年11月24日(火) 10時
静岡県消防設備保守点検業
協同組合(理事長 西川和宏)

組合員及び組合関係各位

- 1 概況(～11/23まで)
- 2 国の動き(7月以降)
- 3 静岡県の動き(主なもの)

国の情報は「内閣官房広報室HP」から!

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kan-sensho/coronavirus.html>

静岡県内の情報は「静岡県HP」から!

<http://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19.html>

- 1 クラスター(小規模な患者集団)が県内(身近)で多発しています。
- 2 マスク着用、距離確保や話し方など、常に「3密回避」。
- 3 検温、体調管理、感染リスク回避等に努め、自らの感染を防止。
- 4 適正な保守点検を実施してください。
- 5 異常事態が発生したら組合事務局へ連絡! 054-287-5091



新型コロナに負けない、毎日笑顔で!

1 概況(～11/23まで)

→ 静岡県1日・新規感染者75名(11/18発表)は過去最多!

- ・ 政府は、令和2年4月7日(7都県)と4月16日(全都道府県)の2段階で緊急事態宣言を発令。しかし、5月25日には、全都道府県で緊急事態宣言が解除され、8月以降の全面再開に向けた「段階的な自粛等緩和スケジュール」が示されました。また、6月中旬からは、効果的な感染防止対策と社会経済活動の両立を図る「GoToキャンペーン」事業がスタートしています。こうした中、
- ・ 7月-8月上旬の東京都等の感染増加は8月第1週をピークに減少に転じ、ほぼ横ばいで推移していましたが、10月以降、北海道、東京、大阪、愛知等で増加傾向となり11月以降は全国の新規感染者数が過去最多の水準。今、放置すれば急速な拡大の可能性のある厳しい状況となっています。
- ・ 一方、第202回国会(臨時国会・9/16-9/18)で「菅義偉(すが よしひで)」氏が第99代内閣総理大臣に指名され就任。年末年始を控え、感染拡大防止のための諸事業を実施。なお、第203回国会(臨時国会・41日間)が10/26(月)～12/5(土)までの会期で開会中です。

2 国の動き(7月以降)

- ・ 菅総理大臣の記者会見は2ページ
- ・ 「3 静岡県の動き(主なもの)」は3ページ

11.21 土	第47回対策本部会議	感染拡大への対応、GoTo イト等見直し、重症者等防止の検査等。
11.20 金	第16回対策分科会	感染状況は過去最多、これまでより「強い対策」実施を政府に提言。
11.16 月	第46回対策本部会議	感染者増を受け検査・診療体制の整備、エリア・業種限定の営業時間短縮、ワクチンの事前準備等を決定。→概要は6ページ
11.10 火	第45回対策本部会議	感染拡大で分科会が緊急提言、新型コロナ“いま”10の知識など。
10.30 金	第44回対策本部会議	2度の感染拡大期で得た教訓に基づく対策(全体像含む)決定。
9.25 金	第43回対策本部会議	9月以降の取組を新政権が再確認、取組を10月以降本格化。
8.28 金	第42回対策本部会議	9月以降の取組(入院勧告、検査、医療体制、薬、保健所等)を決定。
7.22 水	第41回対策本部会議	イベント規制は8月末まで延長など、「緩和スケジュール」を修正。
7.6 月	第1回対策分科会	政府に提言等を行う組織。 ※ 専門家会議廃止(7月3日付)

令和 2 年 11 月 21 日（土）菅総理大臣の記者会見

昨日（11月20日）の専門家会議の提案を受け、本日、対策本部（6ページ）を開催し、私から各閣僚に感染対策を指示しました。政府として、できることは速やかに実行します。重症化しやすい方々や高齢者の方々は、医療施設・介護施設で検査を集中的に国費で行います。さらに、G o T o トラベルは、感染拡大の一部地域で一時停止の措置を導入したいと思います。また、飲食は時間短縮し、その対応策として、政府が交付金で支援したいと思います。そして、G o T o イートは、新規発行の一時停止等を自治体に要請したいと思います。

政府の最大の責務は「国民の命と暮らしを守ること」。現状の中で、国民の皆さんに、更にお願ひするのは「マスク」。会食の際も含め、マスク着用を心からお願い申し上げたい。そして、手洗い、3密の回避という、この感染防止策の基本をもう一度心掛けていただきますように、国民の皆さんに心からお願い申し上げます。

令和 2 年 11 月 19 日（木）菅総理大臣の記者会見

新型コロナの感染状況は、昨日、全国で2千人を超え、過去最多となるなど最大限の警戒状況にあります。政府としては、地方公共団体が行う営業時間の短縮要請、この支援を決定するとともに、G o T o イートについては、「原則4人以下での飲食」を知事に検討要請しました。

また、昨日（11月18日）、西村大臣、田村大臣から感染状況の報告を受けた上で、感染拡大地域の高齢者施設などで集中的に検査を徹底するとともに、本日・明日の専門家会議の議論を踏まえ、更に効果的な対策を講じるよう指示しました。

国民の皆さんには、改めてマスクの着用、3密の回避、こうした基本的な感染対策を徹底してお願いしたいと思います。さらに、専門家からは飲食を通じた感染リスクが指摘され、飲食の際でも会話の時にはマスクを着用する、こうした指示を言われております。是非、「静かなマスク会食」をお願いしたい。

私も、今日から徹底したいと思います。

令和 2 年 11 月 18 日（水）川勝知事の記者会見 – 県民の皆様へ –

- ・ 本日（11/18）の静岡県の1日・新規感染者数は「75名」となり、過去最多となった。
- ・ 先ほど、臨時の「第14回・静岡県新型コロナウイルス感染症対策本部・本部員会議」を開催。
- ・ 県基準の感染流行期を「感染移行期・後期」から「感染まん延期・前期」へ移行を決定。
- ・ 県による具体的な対策としては、
 - 検査体制の確保、感染拡大地域への新検査機器投入、クラスターの早期封じ込め、診療体制（専門病床等）の確保、ひとり一人の感染拡大防止の徹底要請、施設や事業者の業種別ガイドライン再点検・遵守、年末・年始は社会全体で感染拡大防止（※県HPに内閣官房担当室の10/23事務連絡文書が、また消防庁HPには消防庁の10/30事務連絡文書が公開）など。
- ・ 県民の皆様は、マスク着用、小まめな手洗い、ソーシャルディスタンス、適切な換気の4つ。
- ・ 政府（分科会）が示した「感染リスクが高まる5つの場面」を念頭に行動すること。
- ・ 飲食を伴う場では、「小人数＝4人以下、短時間、利用店舗は「ドライブイン遵守店」等に留意。
- ・ 静岡県の警戒レベルは、「レベル4・県内警戒・県外警戒」だが、全国では北海道、東京、愛知、大阪、沖縄など大都市圏を中心として感染拡大が続いている。年末・年始に向け、感染状況等の情報を確認しながら慎重に行動してください。

3 静岡県の動き（主なもの）

11.18 水	感染流行期の移行	県基準「感染移行期・後期」→「感染まん延期・前期」に移行。
11.13 金	警戒レベル引上げ	警戒レベル4（県内警戒・県外警戒）、国分科会ステージⅠ→Ⅱへ引上げ
11. 6 金	警戒レベル引上げ	警戒レベル4（県内警戒・県外警戒）に引上げ、県内クラスター対応。
9.11 金	警戒レベル改善	警戒レベル3（県内注意・県外警戒）に改善。
7.28 火	第13回本部員会議	警戒レベル4（県内警戒・県外警戒）に引上げ。
7.22 水	第12回本部員会議	警戒レベル3（県内注意だが一部警戒・県外警戒）、県内クラスター対応。
5.29 金	第11回本部員会議	緊急事態宣言解除（国）を受けた県実施方針（6/1～）を決定
5.15 金	第10回本部員会議	警戒レベル「ふじのくに基準」等を決定、警戒レベル3（県内注意、県外警戒）
2.17 月	第1回本部員会議	静岡県新型コロナウイルス感染症対策本部の基本方針を決定。

参考-1 感染者数・死亡に者数（R2年11月23日月・公表）

出所；静岡県HP（人）
厚生労働省HP（人）等

「静岡県」は、県HP公表日の公表人数。「全国」、「世界計」は厚生労働省HP「報道発表資料」公表日の人数で「感染者」は国内・チャーター便帰国者・空港検疫の計。「全国」は公表日0時現在、「世界」は公表日15時現在。また、「東京都」は東京都HP「検査陽性者の状況」の公表人数で公表日20時現在、「大阪府」は大阪府HP「検査陽性者の状況」・「報道発表資料」の公表人数で公表日16時現在。

〔死者感染者〕	月別・感染者数（令和2年=2020年）						-11/23(月) 公表・累計	
	～5月	6月	7月	8月	9月	10月	公表・累計	11月分
静岡県	1 75	0 6	0 188	0 211	1 58	0 118	5 1,262	3 606
全国	891 16,851	81 1,742	84 15,779	273 33,493	285 15,148	191 17,379	1,981 132,358	176 31,966
東京都	306 3,594	21 1,065	8 5,150	32 4,309	47 2,867	47 3,292	479 38,022	18 17,745
大阪府	83 1,783	3 50	4 2,224	62 4,487	54 2,049	36 2,160	278 17,931	36 5,178
世界計	368,014 6,010,076	136,603 4,229,878	168,272 7,017,315	173,210 7,922,109	160,090 8,335,660	181,827 11,972,074	1,387,391 58,596,412	199,375 13,109,300

参考-2 外務省公式ホームページから転載（令和2年11月20日(金)時点）11/23月最新

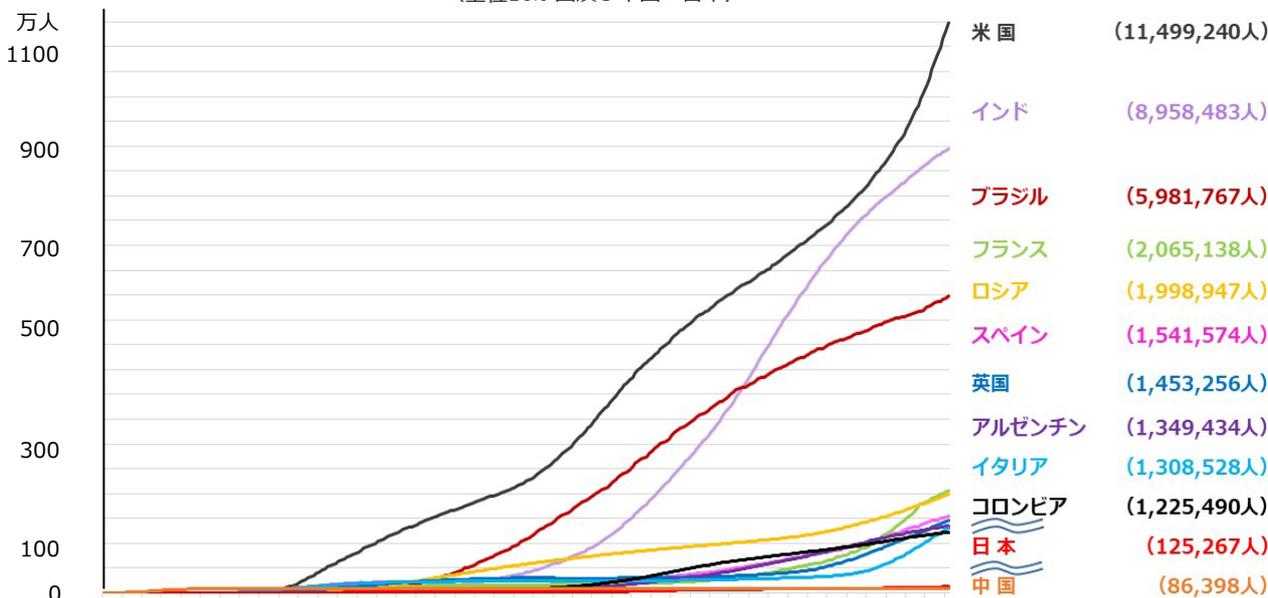
新型コロナウイルス 国別感染者数の推移

11/20（金）時点

国別感染者数の推移（累積）

（上位10か国及び中国・日本）

出典：各国政府発表
（米国は各州発表）



（注）中国は「感染者」に無症状感染者を含めていない。

参考-3 静岡県内の発生状況 2020.11.23 (月) 公表「1,262 例 (累計)」

資料出所；静岡県公式ホームページ
「新型コロナウイルス感染症関連情報」

	市町名等	～11/23 公表累計	これまでの経過・推移			備考
			～7月末	8・9・10月	月計 11/1～23日	
賀茂保健所管内		11	8	3	－	
1	下田市	2	1	1	－	
2	東伊豆町	2	－	2	－	
3	河津町	－	－	－	－	
4	南伊豆町	4	4	－	－	
5	松崎町	1	1	－	－	
6	西伊豆町	－	－	－	－	
－	賀茂保健所・非公開	2	2	－	－	
熱海保健所管内		65	36	18	11	
7	熱海市	41	29	10	2	
8	伊東市	23	7	7	9	
－	熱海保健所・非公開	1	－	1	－	
東部保健所管内		127	14	47	66	
9	沼津市	32	2	6	24	
10	三島市	8	1	3	4	
11	裾野市	2	－	－	2	
12	伊豆市	7	1	2	4	
13	伊豆の国市	41	－	17	24	
14	函南町	4	－	－	4	
15	清水町	7	2	3	2	
16	長泉町	5	3	－	2	
－	東部保健所・非公開	21	5	16	－	
御殿場保健所管内		26	1	17	8	
17	御殿場市	13	1	4	8	
18	小山町	4	－	4	－	
－	御殿場保健所・非公開	9	－	9	－	
富士保健所管内		64	20	31	13	
19	富士市	34	10	18	6	
20	富士宮市	29	10	12	7	
－	富士保健所・非公開	1	－	1	－	
21	静岡市	321	34	72	215	
中部保健所管内		63	8	13	42	
22	島田市	16	4	2	10	
23	焼津市	21	1	4	16	
24	藤枝市	20	2	3	15	
25	牧之原市	4	－	3	1	
26	吉田町	1	－	1	－	
27	川根本町	－	－	－	－	
－	中部保健所・非公開	1	1	1	－	
西部保健所管内		84	18	42	25	
28	磐田市	23	4	10	9	
29	掛川市	19	5	11	3	
30	袋井市	13	1	7	5	
31	御前崎市	3	2	1	－	
32	菊川市	5	1	2	2	
33	湖西市	9	－	5	4	
34	森町	1	－	－	1	
－	西部保健所・非公開	11	5	6	－	
35	浜松市	452	125	109	218	
－	その他 (県外等)	49	5	35	9	
計		1,262	269	387	606	

(注) 県内第 1 例は令和 2 年 2 月 28 日公表 (静岡市在住者)。

参考-4 段階的な自粛等緩和スケジュール=令和2年5月25日決定

5/25(月)~7/31(金) → 8/1~全面再開 → **修正された7/22**

(開催延期) → G20 首脳会議がテレビ会議方式で 11/21-22 開催 (サウジアラビア)

＜当初の目標＞

	~5/31	6/1~6/18	6/19~7/9	7/10~7/31	感染状況を見つ 8/1からめど
予定される 行事など	6/10 G7 首脳 会議 (米国)	6/17 通常 国会会議末	6/18 東京都 知事選告示	7/5 東京都 知事選投票日	11/3 アメリ カ 大統領選
県境をまた ぐ移動	不要不急 移動回避	東京, 神奈川, 千葉 埼玉, 北海道は慎重に	○ 県をまたぐものを認め 8/1 を目途に全面再開		
観光	県内で徐々に		県外も含めて徐々に		○ 全面再開
コンサート	屋内 100 人又は 50% (屋外 200 人)		1000 人 又は 50%	5000 人 又は 50%	○ 上限人数は 収容人員の 50%以下とする
展示会	100 人又は 50%				
プロスポーツ	×		無観客		
スポーツジム, カラオケなど	×~△ 知事の判断		○ 感染防止策を徹底し、厳密なガイドライン等を 厳守する。知事の判断。(クラスターが発生した 場合は休業要請等を検討する)		
接待伴う飲食業 ライブハウスなど	×~△ 知事の判断				

＜第 41 回対策本部会議 7.22 (水)＞

- 再び緊急事態宣言を出すような状況にはない。 – 総理記者会見 7.24 (土) –
- 東京を中心に新規感染者が増加しているが、若い世代が多く、60 代以上は少ないことや、重症者が少なく
受入れ可能病床の稼働率も低水準。治療法や検査法の新技术導入も進んでいる。よって、効果的な感染
防止策を講じながら、社会経済活動との両立を図っていく。

社会・企業活動等	8/1 以降	令和 2 年 7 月 22 日・修正内容
1 県境をまた ぐ移動等	前面再開。	・7/10-7/31 までは「段階的緩和の方針」どおりだったが、 8/1 以降は「全面再開」 でなく、次のとおりとなった。 1 手指消毒やマスク着用など基本的な 感染防止策の徹底 継続。 2 感染拡大の兆候やクラスター発生があった場合、都道府県知事が速やかに協力要請。 緊急事態宣言が出た場合は対策強化。 ・ 7 月間の開催制限を~8/31 (月) まで維持する。 ・祭り等開催の留意事項など。 ・9 月以降の取扱いは別途通知 (7/23 事務連絡) ・ 左記継続を基本とし取組強化。 ・7/17 に室長通知「感染が拡大している都道府県の対応について」を发出。 飲食店対策の徹底。 ・ガイドライン遵守の協力要請,非遵守飲食店の利用自粛の協力要請,非遵守飲食店に休業要請,特措法に基づく要請など。
2 観光	前面再開。 R2.9.25	
(当面 11 月末まで) 収容率は大声での歓声・声援等の有無で 50%以内、100%以内に区分。人数制限は、収容人員 1 万人超は 50%上限、同 1 万人以下は 5 千人上限とする。		
3 コンサート	上限人数の制限(5000 人上限)を撤廃(収容人員 50%以下は継続)。	
4 展示会		
5 プロスポーツ		
6 スポーツジム カラオケ等	6/19 から、感染防止策を徹底し厳密なガイドライン等を厳守,知事の判断,クラスター発生の場合は休業要請等を検討する。	
7 接客を伴う 飲食等		

参考-5 国の「新型コロナウイルス感染症対策本部」会議で決まったこと

第42回（8月28日）

- ・ 感染拡大防止と社会経済活動との両立に道すじを付ける「9月以降の取組」を決定した。

- 1 感染症法の入院勧告等の権限の運用見直し
- 2 検査体制の抜本的な拡充
- 3 医療提供体制の確保
- 4 治療薬、ワクチンの確保
- 5 保健所体制の整備
- 6 感染症危機管理体制の整備
- 7 国際的な人の往来に係る検査能力・体制の拡充

令和2年9月16日
菅義偉・総理大臣の就任

第43回（9月25日）

- ・ 直近の感染状況等を評価した上で、決定済み「9月以降の取組」を再確認した。

- 1 Go To事業の進捗状況、イベント等への自粛継続へ（～11月末）
- 2 国際的な人の往来の再開

第44回（10月30日）

- ・ 感染拡大の兆候が現われ、過去2度にわたる感染拡大期の経験を踏まえた対策を決定した。

- 1 感染拡大の未然防止策、感染が拡大した場合の対策
- 2 横浜スタジアムでの多数の観客を前提とした新技術の実証（10/30-11/1）
- 3 「新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識」
- 4 国際的な人の往来の再開

第45回（11月10日）

- ・ 季節が秋から冬場に移行する中、北海道、大阪、愛知、東京など飲食を伴う場でクラスターの発生による感染拡大が見られ、必要な対策の決定、国民の協力喚起を図った。

- 1 今冬の各線拡大に備えた保健所人材確保
- 2 新型コロナウイルス感染症の治療方法について
- 3 歓楽街等に対するクラスター対策
- 4 分科会緊急提言「最近の感染状況を踏まえたより一層の対策強化について」
➡ 5つのアクション、感染リスクが高まる4つの場面、
寒冷地における新型コロナウイルス感染防止のポイント

第46回（11月16日）

- ・ 全国的な感染拡大に対応したクラスター対策の強化について、財源措置（地域創生臨時交付金）等を含む具体的な対策を決定した。

- 1 地方団体における事業者への協力要請支援（地域創生臨時交付金等）
- 2 早期検知しにくいクラスター対策（在留外国人、職場対策、店舗等での感染防止等）
- 3 検査・医療体制の確保、保健所等の人材確保、ワクチンの確保
- 4 Go To イート・トラベル等の進捗状況

第47回（11月21日）

- ・ 11月以降、2週間で全国の新規感染者数が2倍となるなど過去最多。放置すれば急速な感染拡大の可能性。それを防ぐために諸事業を実施し可及的かつ速やかに減少方向に向かわせる。

- 1 分科会の提言を踏まえ感染防止対策（5つの場面、業種別がトライ、営業時間短縮等）
- 2 Go To キャンペーン事業見直し
- 3 重症者・死者を防止する積極的な検査など

「組合速報コロナ」の提供情報（予定）

- 業種別がトライ、Go To キャンペーン、治療薬・ワクチン
- 消防庁事務連絡「新型コロナウイルス感染症対策の観点からの年末年始のあり方（情報提供）」
- 分科会緊急提言の「感染リスクが高まる5つの場面」、「5つのアクション」など